

2024年5月29日
キューサイ株式会社

報道関係 各位

全国約4,500人のアンケート結果
【第1回 全国ウェルエイジング調査】
前向きに年齢を重ねる都道府県ランキング大発表！

キューサイ株式会社(本社:福岡県福岡市、代表取締役社長:佐伯 澄)は、企業ミッションとして掲げる“ウェルエイジングの浸透・普及”を目指し、全国アンケート調査『第1回 全国ウェルエイジング調査』を実施しました。本調査では前向きに年齢を重ねるヒントを徹底分析し、全3弾にわたり結果を発表します。第1弾の今回は、自身のカラダとココロの健康度を自己採点した「ウェルエイジングスコア」に関する全国ランキングや、ウェルエイジング・ウェルビーイング・アンチエイジングを比較し、認知度・共感度を分析していきます。



■ウェルエイジングとは

人生 100 年時代といわれる現代において、年齢に抗うのではなくありのままの自分を受け入れ、ココロ豊かに生きることを当社は「ウェルエイジング」と定義しました。当社はこの考え方を浸透・普及させることで、健康寿命の延伸だけでなく、年齢（エイジング）とポジティブに向き合い多様な生き方を認め合える社会の実現を目指しています。



■本調査のポイント・概要

本調査では、自身のカラダとココロの健康度を自己採点した「ウェルエイジングスコア」を軸に、さまざまな視点で前向きに年齢を重ねるためのヒントを分析します。

<調査概要>

調査期間：2024年2月16日～2月20日

調査方法：インターネットリサーチ

対象：4,512人（全国／男女／20～79歳）

※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない場合があります。

※貴媒体にて本調査の内容およびデータをご使用になる場合は、【キューサイ調べ】と出典の明記をお願い申し上げます。

■ 調査結果まとめ

結果発表第 1 弾の今回は、ウェルエイジングスコアの全国ランキング、ウェルエイジング・ウェルビーイング・アンチエイジングの認知度・共感度を分析しました。

I. ウェルエイジングの認知度・共感度

ウェルビーイング・アンチエイジングと比較し、認知度は最も低い共感度は最も高い。

◇認知度：23.2%、ウェルビーイング・アンチエイジングと比較すると最下位。

◇共感度：33.2%、ウェルビーイング・アンチエイジングと比較すると TOP。

II. 全国ランキング（認知度・共感度）

◇ウェルエイジングの認知度上位 2 位は関東！ウェルビーイングと近いことが判明。

・ウェルエイジング：1 位：東京都（34.4%）、2 位：神奈川県（33.3%）、3 位：京都府（31.3%）

・ウェルビーイング：1 位：東京都（53.1%）、2 位：富山県（52.1%）、3 位：神奈川県（46.9%）

◇ウェルエイジング・ウェルビーイングの共感度、全国 No.1 はどちらも富山県！

・ウェルエイジング：1 位：富山県（82.3%）、2 位：宮城県（81.3%）、3 位：高知県（79.2%）

・ウェルビーイング：1 位：富山県（81.3%）、2 位：神奈川県（78.1%）、

3 位：宮城県・兵庫県（77.1%）

◇アンチエイジングは他 2 つの言葉とは異なり、認知度・共感度ともにエリア傾向はなし。

・認知度：1 位：北海道（93.8%）、2 位：栃木県・奈良県（89.6%）

・共感度：1 位：沖縄県（85.4%）、2 位：青森県（84.4%）、3 位：福島県（83.3%）

III. 全国ランキング（ウェルエイジングスコア）

全国 No.1 は茨城に決定！スコアが高いエリアは関東・九州。

1 位：茨城県（6.35 点）、2 位：鹿児島県（6.27 点）、3 位：長崎県（6.10 点）

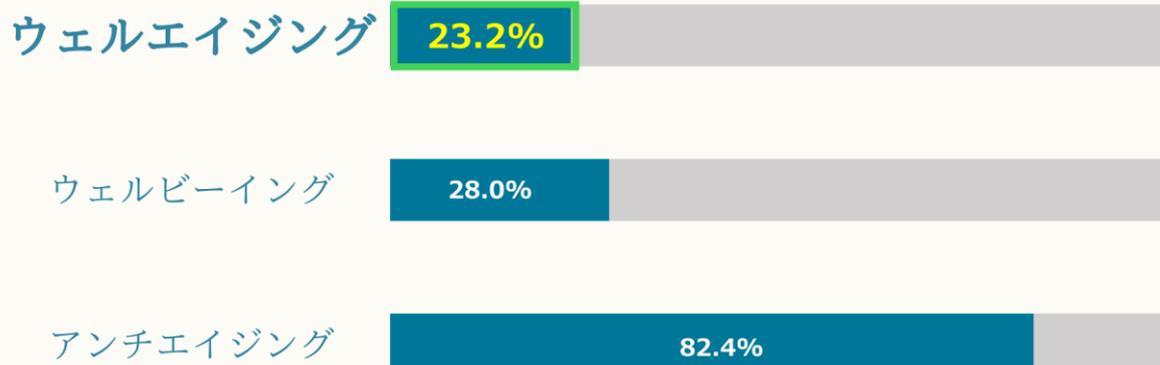
I. ウェルエイジングの認知度・共感度

ウェルエイジングの認知度は、ウェルビーイング・アンチエイジングと比較すると最も低い共感度は最も高い結果に。

◇ウェルエイジング・ウェルビーイング・アンチエイジングを知っているかを聞いたところ、「聞いたことがあり、意味も理解している」「聞いたことはあるが意味は理解していない」と回答した方は、それぞれウェルエイジング（23.2%）、ウェルビーイング（28.0%）、アンチエイジング（82.4%）となり、ウェルエイジングは最下位という結果となりました。

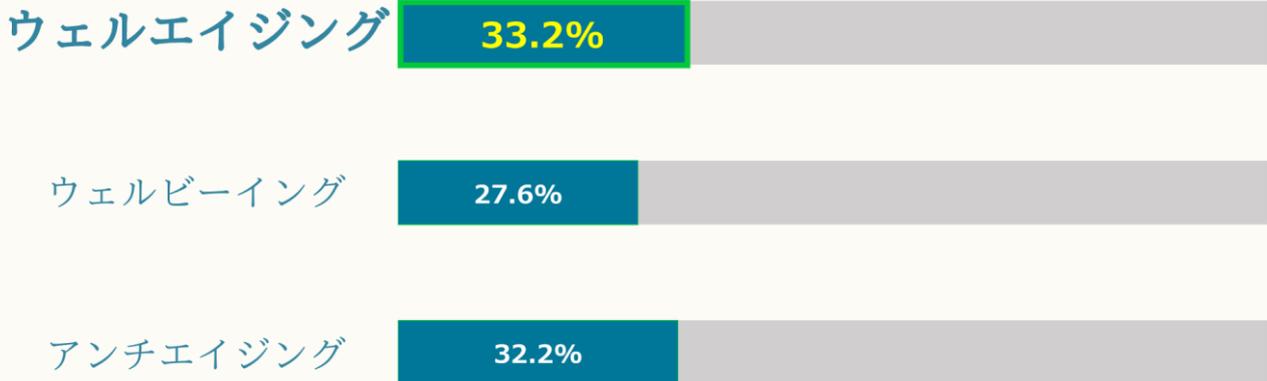
◇同様にそれらの言葉に「とても共感できる」と答えた割合は、ウェルエイジング（33.2%）、ウェルビーイング（27.6%）、アンチエイジング（32.2%）となり、ウェルエイジングは TOP となりました。

言葉の認知度



※以下の言葉を知っていますか?当てはまるものをお選び下さいという質問に対し、「聞いたことがあり、意味も理解している」・「聞いたことはあるが意味は理解していない」を選択した人の割合、n=4,512

言葉の共感度



※以下の言葉の内容について共感できますか?当てはまるものをお選び下さいという質問に対し、「とても共感できる」を選択した人の割合、n=4,512

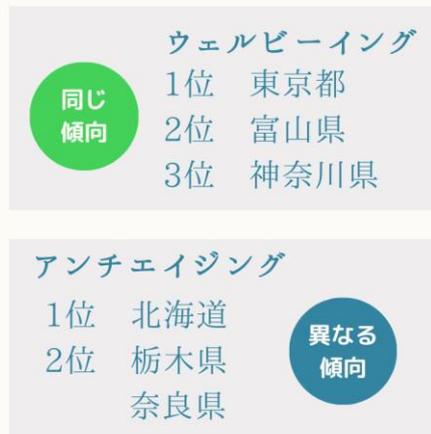
II. 認知度・共感度全国ランキング

【認知度】ウェルエイジングの認知度上位2位は関東！ウェルビーイングと近い結果に。

◇ウェルエイジングの認知度を都道府県でランキングにした結果、1位：東京（34.4%）、2位：神奈川県（33.3%）、3位：京都（31.3%）となり、TOP2は関東となりました。また、ウェルビーイングでも同様な結果で、1位：東京（53.1%）、2位：富山（52.1%）、3位：神奈川県（46.9%）となり、TOP2は関東でした。

◇一方、アンチエイジングは他2つの言葉とは異なり、1位：北海道（93.8%）、2位：栃木・奈良（89.6%）とエリアの傾向はないことがわかりました。

ウェルエイジング認知度ランキング



【共感度】 ウェルエイジング・ウェルビーイングの共感度全国 No.1 は富山県！

◇ウェルエイジングの共感度を都道府県でランキングにした結果、1位：富山（82.3%）、2位：宮城（81.3%）、3位：高知（79.2%）となりました。またウェルビーイングでも1位は富山（81.3%）となり、ウェルエイジングと同様の結果となりました。

◇一方、アンチエイジングは他2つの言葉とは異なり、1位：沖縄（85.4%）、2位：青森（84.4%）、3位：福島（83.3%）と共感度においてもエリアの傾向はないことがわかりました。

ウェルエイジング 共感度ランキング



ウェルビーイング

- 1位 富山県 ▶▶▶ ウェルエイジング
- 2位 神奈川県
- 3位 宮城県 ▶▶▶ ウェルエイジング

アンチエイジング

- 1位 沖縄県
 - 2位 青森県
 - 3位 徳島県
- ウェルエイジングとの
関連性なし

Ⅲ.【ウェルエイジングスコアランキング】 全国 No.1 は茨城県！ 2位 3位は九州が占める。

◇ウェルエイジング（カラダもココロも健康で前向きに年齢を重ねる）という考え方を提示した上で、現在実感している点数を自己評価してもらった結果を全国ランキングにすると、1位：茨城（6.35点）、2位：鹿児島（6.27点）、3位：長崎（6.10点）となりました。

◇本調査では、カラダ・ココロそれぞれの健康に対して意識していることを回答いただいております、その全国結果と上位3位を比較するとそれぞれ異なる特徴が見られました。

- ・1位 茨城県：「ジムに通っている」1.39倍、「おしゃれを楽しむ」1.68倍
- ・2位 鹿児島県：「スポーツをする」1.55倍、「好きなものを食べる」1.35倍
- ・3位 長崎県：「定期的に健康診断を受けている」1.23倍、「食事の栄養バランスを意識」1.30倍

ウェルエイジングスコア 全国TOP 3



ウェルエイジング スコア 全国ランキング

1位	茨城県	6.354点	17位	佐賀県	5.979点	33位	岐阜県	5.760点
2位	鹿児島県	6.271点	18位	熊本県	5.958点	33位	大阪府	5.760点
3位	長崎県	6.104点	19位	三重県	5.938点	35位	沖縄県	5.740点
4位	新潟県	6.094点	19位	岡山県	5.938点	36位	埼玉県	5.719点
5位	香川県	6.073点	21位	北海道	5.927点	36位	兵庫県	5.719点
6位	和歌山県	6.063点	21位	宮崎県	5.927点	38位	広島県	5.688点
7位	栃木県	6.042点	23位	青森県	5.906点	39位	愛知県	5.677点
7位	長野県	6.042点	23位	山梨県	5.906点	40位	群馬県	5.667点
9位	徳島県	6.031点	25位	神奈川県	5.875点	41位	福島県	5.646点
10位	奈良県	6.010点	25位	滋賀県	5.875点	41位	鳥取県	5.646点
10位	愛媛県	6.010点	27位	千葉県	5.823点	43位	高知県	5.604点
12位	東京都	6.000点	28位	静岡県	5.813点	44位	島根県	5.583点
12位	富山県	6.000点	29位	福岡県	5.792点	45位	山形県	5.573点
12位	石川県	6.000点	29位	宮城県	5.792点	46位	福井県	5.417点
12位	京都府	6.000点	31位	岩手県	5.781点	47位	山口県	5.396点
12位	大分県	6.000点	31位	秋田県	5.781点			



前向きに年齢を重ねる
都道府県ランキング
上位3県は関東と九州に決定！

※一番理想の状態を1.0点とすると、現在の状態は何点だと実感していますか？
という質問に対する回答の各都道府県平均の値 (n=4,512)

■当社による考察

このたび初めて実施した「全国ウェルエイジング調査」の結果より、当社が浸透・普及を目指しているウェルエイジングの認知度はまだ低いことが明らかになりました。一方共感度は高いことから、高齢化社会の中で自分なりに前向きに年齢を重ねたいという欲求は強いものがあると示唆されます。また、調査第2弾では、ウェルエイジングスコアが高い方の属性や行動傾向を分析していきます。

ひとりでも多くの方がウェルエイジングという考え方を知り、共感し、年齢を重ねることをポジティブに捉えられる世の中の実現を目指して、当社は全3弾の調査結果を通じてウェルエイジングのヒントを発信していきます。

▼全国ウェルエイジング調査詳細はこちら

<https://corporate.kyusai.co.jp/wellaging/research/>

■会社概要

キューサイ株式会社

1965年に福岡県福岡市で創業し、ケールを原料とした青汁「ザ・ケール」をはじめとしたヘルスケア商品やスキンケア商品でカラダ本来のチカラを高め、カラダもココロもすこやかで、いくつになっても“人生初”の体験に踏み出せる「ウェルエイジング」な世の中の実現を目指し企業活動に取り組んでいます。

<https://corporate.kyusai.co.jp/>

人生初を、いつまでも。



ウェルエイジングカンパニー

なお、本プレスリリースは福岡経済記者クラブにお届けしております。

【本件のお問い合わせ先、画像のご依頼など】

キューサイ株式会社 広報窓口

TEL : 092-724-0179 メールアドレス : koho@kyusai.co.jp

<https://corporate.kyusai.co.jp/>

キューサイ 企業

検索